



ICカード登録 取扱説明書

本書の中で、商品提供者として「富士ゼロックス株式会社」が使われている場合は、「富士フイルムビジネスインノベーション株式会社」と読み替えてください。

- Microsoft および Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

Xerox、Xerox ロゴ、Fuji Xerox ロゴ、および CentreWare は、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
Smart WelcomEyes は、富士フイルムビジネスインノベーション株式会社の登録商標または商標です。

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、IC カード登録（以降、「本機能」と呼びます）に含まれる各機能の操作方法、および使用上の注意事項について記載しています。本機能のご使用にあたっては、必ず本書をお読みください。

なお、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターや、機械の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

お使いのパーソナルコンピューターの基本的な知識や操作方法については、パーソナルコンピューターに付属の説明書をお読みください。お使いの機械の操作方法については、機械に同梱されているマニュアルをご覧ください。

富士ゼロックス株式会社

本書の使い方

本書は、お使いの機械に本機能をインストールしたうえで、ユーザーが機能を使用する方法や、管理者が各機能を設定する方法などについて記載しています。

本書の構成

本書は、次の構成になっています。

1 IC カード登録について

「IC カード登録」について説明しています。

2 環境設定

本機能を利用するための環境設定について説明しています。

3 設定 前提条件（管理者向け）

本機能を利用するための複合機の設定、および機械管理者情報の設定について説明しています。

4 IC カード登録の使い方（一般ユーザー向け）

本機能を、複合機で利用する方法について説明しています。

5 エラー対処

エラーメッセージが表示された場合の対処方法を説明しています。

6 注意 / 制限事項

本機能を利用するうえで読みいただきたい注意事項と制限事項を説明しています。

本書の表記

- 機械のソフトウェアのバージョンによって、本書に記載している画面が、お使いの機械と異なる場合があります。
- お使いの機械の構成によっては、画面に表示されない項目や使用できない機能があります。
- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。



注記

必ず知っておいていただきたい情報、操作するときに必ず確認していただきたい情報を記載しています。



補足

操作の参考になる情報を記載しています。



参照

参照先を記載しています。

- 本文中では、次の記号を使用しています。

「 」

- ・ 本書内にある参照先を表しています。
- ・ 機能の名称やタッチパネルディスプレイのメッセージ、入力文字列などを表しています。

『 』

- ・ 参照するマニュアルを表しています。

-
- | | |
|---------------|--|
| [] | <ul style="list-style-type: none">・機械のタッチパネルディスプレイに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。・コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。 |
| { } | <ul style="list-style-type: none">・操作や動作環境によって変わる値を表しています。
例：[{ログインユーザー名}] が表示されます。 |
| < > ボタン | <ul style="list-style-type: none">・機械の操作パネル上のハードウェアボタンを表しています。 |
| < > キー | <ul style="list-style-type: none">・コンピューターのキーボード上のキーを表しています。 |
| > | <ul style="list-style-type: none">・機械の操作パネルで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。
例：「[仕様設定 / 登録] > [登録 / 変更] > [ボックス登録] を選択します。」は、「[仕様設定 / 登録] を押して、[登録 / 変更] を押したあと、[ボックス登録] を選択します。」という手順を省略して記載したものです。・コンピューターで順に項目をクリックする手順を、省略して表しています。
例：「[スタート] > [検索] > [他のコンピュータ] で検索します。」は、「[スタート] ボタンをクリックして、[検索]、[他のコンピュータ] を順にクリックして検索します。」という手順を省略して記載したものです。・参照先は、次のように表しています。
例：『管理者ガイド』の「5 仕様設定」>「共通設定」>「音の設定」を参照してください。」は、管理者ガイドの「5 章 仕様設定」内の、「共通設定」での「音の設定」を参照することを表しています。 |

もくじ

はじめに	3
本書の使い方	4
1 IC カード登録について	7
本体管理のユーザー情報と IC カード情報を関連付ける	7
Active Directory サーバーの認証情報と IC カード情報を関連付ける	7
2 環境設定	9
IC カード登録を利用するための設定	9
[設定] 画面で各項目を設定する	9
インストール (管理者向け)	10
3 設定 前提条件 (管理者向け)	11
IC カード登録の制約	11
Active Directory の設定	11
セットアップ	11
4 IC カード登録の使い方 (一般ユーザー向け)	14
新規登録	14
カードの再登録	15
登録情報の削除	16
5 エラー対処	17
6 注意 / 制限事項	21

1 IC カード登録について

IC カード登録は、ユーザー自身が個人の IC カードとユーザー情報の関連付けを簡単に行うことができるソフトウェアです。この機能を使うことで、サーバー管理者や機械管理者の作業を軽減できます。

IC カード登録を利用できるように設定すると、複合機のメニュー画面に [IC カード登録] が表示されます。[IC カード登録] で、ユーザー自身が IC カード情報を複合機に登録したり、Active Directory® サーバーの認証情報と IC カード情報を関連付けたりすることができます。



補足

本機能を利用できる機種については、弊社公式サイトをご覧ください。

本体管理のユーザー情報と IC カード情報を関連付ける

管理者は IC カードを配布するだけでよくなるため、管理者の作業を軽減できます。



Active Directory サーバーの認証情報と IC カード情報を関連付ける



補足

- ・この機能は、ApeosPort シリーズでだけ利用できます。
- ・IC カード登録では、外部認証サーバーとして LDAP サーバーと Active Directory の組み合わせだけを利用できます。

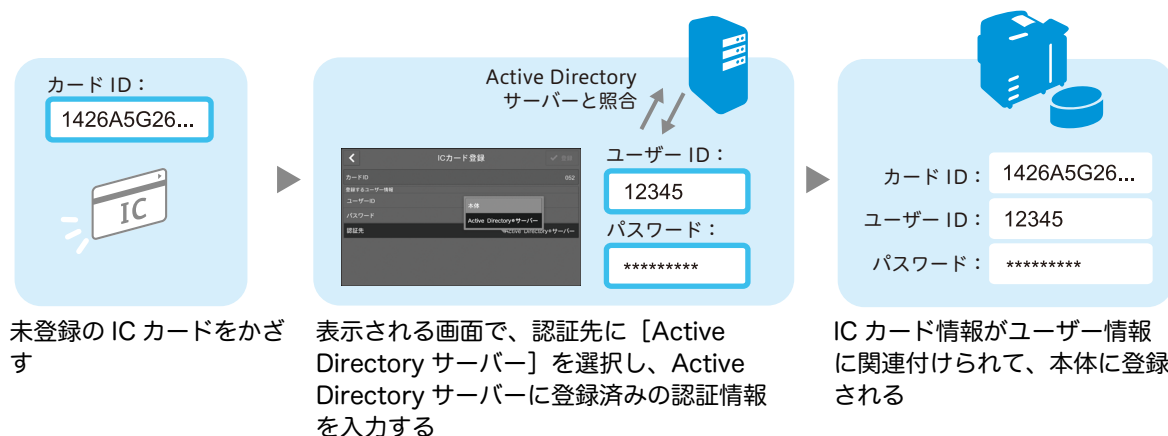
認証方式が「本体認証」の場合

Active Directory の認証情報と IC カード情報との関連付けを機械に保存できます。このため、Active Directory のシステム管理者と、複合機の管理者が異なる場合でも、簡単に IC カードの情報を更新できます。



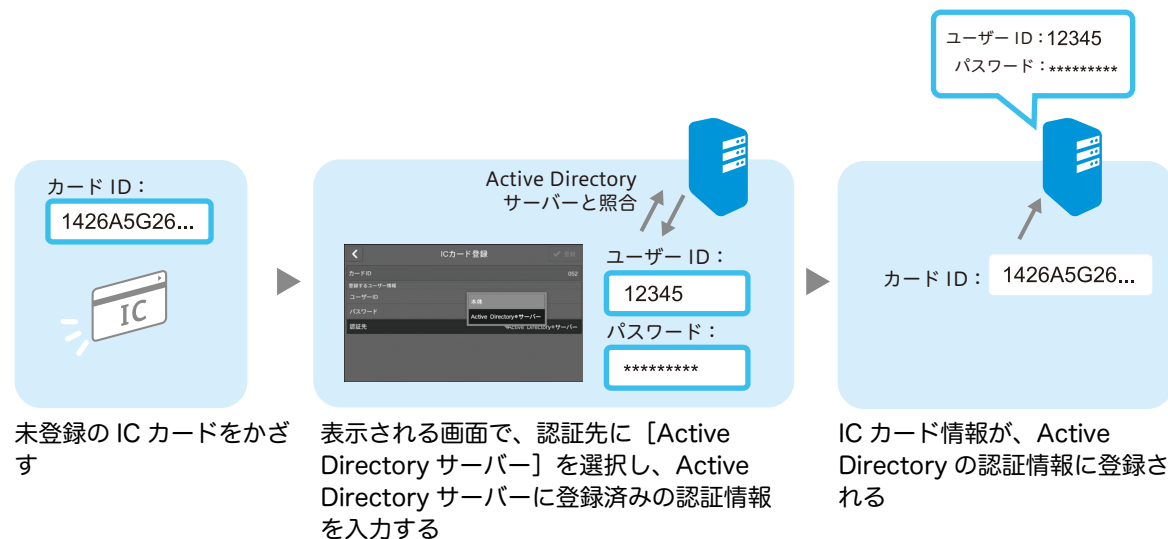
注記

本機能を利用すると、Active Directory サーバーに保存された認証情報が複合機本体に複製保存されます。
複合機本体からの情報漏えいを抑止するため、データセキュリティキット（オプション）の導入によるデータの暗号化を推奨します。



認証方式が「外部認証」の場合

ユーザーが入力した情報が Active Directory サーバーで認証されると、Active Directory に登録されている認証情報に IC カードの情報が追加されます。Active Directory のシステム管理者と、複合機の管理者が異なる場合でも、簡単に IC カードの情報を更新できます。



2 環境設定

IC カード登録を利用するための設定

お使いの機械で、IC カード登録を利用するための環境を設定します。

項目	設定内容	参照
SOAP ポート	・ SOAP ポート：起動 ・ ポート番号：80	「SOAP ポート」 (P.9)
プロトコル設定	・ IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で機械を使用するための設定	「プロトコル設定」 (P.9)

【設定】画面で各項目を設定する

お使いの複合機で「設定」画面を表示する手順は次のとおりです。



補足

・本書で記載している画面は、お使いの機種によって異なることがあります。設定方法の詳細は、お使いの複合機のマニュアルを参照してください

操作手順

- 1 機械管理者の User ID（必要に応じてパスワード）を入力し、機械管理者モードになります。
- 2 「設定」を押します。
- 3 各項目を設定します。



補足

・設定値を反映するために再起動が必要な場合があります。再起動を促す画面が表示されたら、指示に従って再起動してください。

SOAP ポート

操作手順

- 1 「ネットワーク設定」＞「ポート設定」で「SOAP」を選択します。
- 2 次の項目を設定します。
 - 「SOAP - ポート」：「起動」
 - 「SOAP - ポート番号」：「80」

プロトコル設定

操作手順

- 1 「ネットワーク設定」＞「プロトコル設定」＞「TCP/IP - ネットワーク設定」で、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、お使いの機械を TCP/IP 環境で使用するための項目を設定します。

インストール (管理者向け)

はじめに、『複合機のソフトウェアオプション設定ガイド』を参照して、お使いの機種に必要な設定をします。

その後、『複合機追加型アプリケーションインストールガイド』を参照して、IC カード登録を機械にインストールしてください。

インストール後、「3 設定 前提条件 (管理者向け)」(P.11) を参照して必要なセットアップを実施してください。



参照

IC カード登録をバージョンアップ、またはアンインストールする場合も、『複合機追加型アプリケーションインストールガイド』を参照してください。

3 設定 前提条件 (管理者向け)

IC カード登録の制約

認証モードが「本体認証」の場合は、最大 999 人まで IC カード情報を登録できます。

「外部認証」の場合は、Active Directory サーバーの制限に依存します。



注記

登録人数が 1,000 人まで達した状態では、カードの登録 / 再登録はできません。
ユーザー情報を削除する場合は、機械管理者が操作パネルやデバイス設定ツールから該当ユーザーの情報を削除してください。

Active Directory の設定

認証先として Active Directory を利用する場合は、Active Directory の管理者に次のことを確認してください。

- IC カード登録を利用するユーザーの認証情報が登録されていること。
- 認証方式が「外部認証」の場合は、IC カード登録を利用するユーザー自身に、書き込み許可の権限が設定されていること。

セットアップ

本機能を使用するためのセットアップ手順について説明します。

IC カードリーダー

IC カードリーダーが設置されていることを確認し、IC カードを読み取りできる状態に設定します。



補足

IC カードリーダーの設置については、弊社担当営業にお問い合わせください。

認証設定 / 集計

操作パネルから機械管理者でログインして設定してください。

- [設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証方式の設定] を、「本体認証」または「外部認証」に設定します。
- 認証方式が「本体認証」の場合は、[設定] > [認証 / 集計管理] > [集計管理] > [集計管理機能の運用] を、「運用しない」または「本体集計管理」に設定します。
認証方式が「外部認証」の場合は、集計管理の設定は任意です。

IC カード認証に関する設定

操作パネルから機械管理者でログインして、[設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] > [IC カードの使用] を [する] に設定します。

また、認証方式に応じて、必要な設定をします。

本体認証の場合

- [設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] > [IC カード認証時のユーザー登録] : 「自動登録する」に設定します。

外部認証の場合

- [設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] > [IC カード連携モード] を [パスワード入力不要] に設定します。

仮登録ユーザーのサービス利用制限 (本体認証の場合に任意で設定)

この設定は、認証方式が「本体認証」の場合に実施します。

仮登録ユーザーとは、IC カード情報自動登録機能 (標準機能) を使用して、IC カード情報をユーザー ID として自動登録された状態のユーザーのことです。

仮登録ユーザーの利用を制限したい場合は、操作パネルから機械管理者でログインして次のように設定してください。

[設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] > [IC カード認証時のユーザー登録] : [自動登録する] に設定すると、自動登録時の初期値が表示されます。

- [利用制限] > [コピー] : [機能制限] を [コピー禁止] に設定します。
- [利用制限] > [ファクス] : [機能制限] を [ファクス禁止] に設定します。
- [利用制限] > [スキャナー] : [機能制限] を [スキャナー禁止] に設定します。
- [利用制限] > [プリンター] : [機能制限] を [プリンター禁止] に設定します。



補足

未登録カードを紛失した場合、拾得者がそのカードで複合機を自由に使えるため、仮登録ユーザーの利用制限は、すべて禁止に設定することをお勧めします。

Active Directory サーバー設定

Active Directory サーバーの認証情報を使用する場合は、操作パネルまたは CentreWare Internet Services から機械管理者でログインして、Active Directory サーバーを設定してください。

次の項目について、操作パネルの [設定] > [ネットワーク設定] > [外部認証サーバー / ディレクトリサービス設定] で設定します。

- [認証用ユーザー名の属性] : ユーザー ID に使用されます。
- [メールアドレスの属性型] : メールアドレスに使用されます。



注記

- ・ Active Directory サーバーは、ApeosPort シリーズでだけ利用できます。
- ・ ユーザー名は、操作パネルまたは CentreWare Internet Services では設定できません。Active Directory サーバーに設定されている「displayName」属性を取得し、ユーザー情報に設定します。



参照

Active Directory サーバーの設定の詳細については、お使いの機械に同梱されているマニュアルを参照してください。

ユーザー登録

複合機本体に登録されたユーザーが本機能を使用する場合は、操作パネル、またはデバイス設定ツールで、複合機本体にユーザー情報 (ユーザー ID、パスワード) を登録してください。



補足

登録後、ユーザー本人に ID、パスワード、および認証先が「本体」であることを通知してください。

機械管理者情報の設定

IC カード登録に、機械管理者の情報を設定します。

**注記**

- ・ 本体の仕様設定画面で機械管理者 ID、機械管理者パスワードを変更した場合は、本機能の設定も速やかに変更してください。本機能が正常に動作しなくなります。
- ・ Active Directory サーバーには、ユーザーの ID、パスワードが設定されている前提で運用してください。
- ・ Active Directory サーバーにユーザー情報が登録される前に本機能を使用しても、IC カード登録はできません。

操作手順

- 1 複合機の設定に従い、機械管理者で認証します。
- 2 [IC カード登録] を起動します。
- 3 [機械管理者 ID]、[機械管理者パスワード] に、本体の仕様設定と同じ値を入力して、[次へ] を押します。
- 4 認証方式が「本体認証」の場合は、次の操作をします。
 - (1) 運用する構成に合わせて、[認証先] を選択します。
認証先は、本体、Active Directory サーバー、またはその両方を選択できます。
 - (2) [標準認証先] が表示された場合は、ユーザーが IC カード登録するときに標準で表示する認証先を選択します。
 - (3) [IC カード ID の照合] を「有効」にします。
 - (4) [完了] を押します。

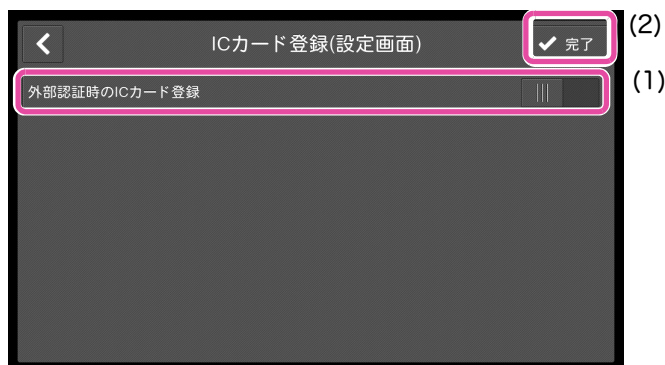
**注記**

- ・ [Active Directory ®サーバー] は、外部認証に対応していない複合機では表示されません。
- ・ [IC カード ID の照合] を有効に設定していないと正常に動作しません。本機能を使用するときには、必ず有効に設定してください。
- ・ 本機能をアンインストールする場合は、IC カード ID を照合する設定を解除してからアンインストールしてください。本項目の設定を解除しないでアンインストールしてしまった場合は、再インストールすると設定を解除できます。

**補足**

[本体] と [Active Directory ®サーバー] を併用する場合は、利用人数が多い認証先を標準認証先に設定することをお勧めします。

- 5 認証方式が「外部認証」の場合は、次の操作をします。
 - (1) 複合機で認証したときに標準のメニュー画面ではなく IC カード登録の画面を表示したい場合は、[外部認証時の IC カード登録] を有効にします。
 - (2) [完了] を押します。



- 6 画面の指示に従って、機械を再起動します。

4 IC カード登録の使い方（一般ユーザー向け）

新規登録

Active Directory アカウントを持つユーザーの場合（外部認証）

操作手順

- 1 未登録の IC カードを複合機のカードリーダーにかざします。
- 2 Active Directory の ID とパスワードを入力して、登録ボタンを押します。
- 3 登録結果が表示されます。
手順 2 で入力した ID の認証情報に、IC カードの情報が登録されます。

Active Directory アカウントを持つユーザーの場合（本体認証）

操作手順

- 1 未登録の IC カードを複合機のカードリーダーにかざし、「仮登録ユーザー」として複合機認証します。
- 2 [IC カード登録] を起動します。
- 3 認証先に [ActiveDirectory®サーバー] を選択し、Active Directory の ID とパスワードを入力して、登録ボタンを押します。



- 4 登録結果が表示されます。

! 注記

- ・新規登録直後は、サービスの利用制限がすべて許可になっています。ユーザーごとに制限したい場合は、新規登録後、機械管理者が設定してください。
- ・手順 3. で入力したパスワードが、複合機のパスワードとして登録されます。Active Directory のパスワードを変更しても、複合機のパスワードは自動で更新されません。Active Directory のパスワードを変更した場合は、ユーザー自身が複合機の操作パネルでパスワードを変更してください。

💡 補足

IC カードを登録すると、複合機の認証機能を利用できるようになります。「IC カード認証時はパスワード運用する」に設定している場合は、手順 3. で入力したパスワードを入力すれば、複合機にログインできます。

Active Directory アカウントを持たないユーザー（本体ユーザー）の場合

操作手順

- 1 事前にユーザー情報(ID・パスワード)が登録されていることを、機械管理者に確認してください。
- 2 未登録カードを複合機のカードリーダーにかざし、「仮登録ユーザー」として複合機認証します。
- 3 [IC カード登録] を起動します。
- 4 認証先に「本体」を選択し、機械管理者から通知された ID とパスワードを入力して、登録ボタンを押します。



- 5 登録結果が表示されます。

カードの再登録

カードを再発行した場合など、今まで使用していたカードとは異なるカードを上書き登録したいときの登録方法を説明します。

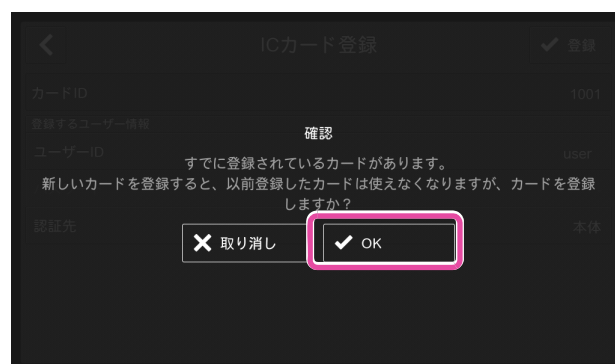


注記

それまで使用していたカードは無効になります。

操作手順

- 1 新規登録と同じ操作をします。
- 2 次の画面が表示されたら、[OK] または [はい] を押します。



3 「確認」を押します。



注記

認証方式が「本体認証」の場合、登録人数が1,000人まで達した状態では、再登録できません。

登録情報の削除

機械管理者に、該当ユーザーの情報の削除を依頼してください。

5 エラー対処

本機能をお使いのうえで、トラブルが発生した場合に表示されるメッセージと、その対処方法について説明します。

エラーコード	メッセージ	対処方法
001 004 007 008 009 011 017 035 036 054 065 066 067 070 071 076 083 084 085 086 092 093 097	IC カードを登録できませんでした。 複合機、Active Directory® の設定や状態を機械管理者に確認してください。	・ 複合機側で、外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。 ・ Active Directory の設定を確認してください。
002 033 089	IC カードを登録できませんでした。 複合機の設定や状態を機械管理者に確認してください。	複合機側で、外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。
087	IC カードを登録できませんでした。 複合機の設定や状態を機械管理者に確認してください。	複合機側の外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。 [入力用ユーザー名の属性]または[認証用ユーザー名の属性]が正しいかどうか確認してください。
003 012 013 019 051 052 053 080 090 094 095	IC カードを登録できませんでした。 Active Directory® の設定や状態を機械管理者に確認してください。	Active Directory の設定を確認してください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
016 018 032 048 049 150 151	IC カードの登録ができませんでした。 ユーザー ID/ パスワードの入力内容または Active Directory® のパスワード(有効期限、初回ログイン時の設定)を確認してください。 複合機、Active Directory® の設定や状態を機械管理者に確認してください。	・ ID とパスワードを確認してから、入力し直してください。 ・ 複合機側で、外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。 ・ Active Directory に、該当ユーザーの情報が登録されているかどうか確認してください。 ・ Active Directory で有効なユーザーかどうか確認してください。 ・ Active Directory でパスワードの有効期限が切れていないか確認してください。 ・ Active Directory で初回にパスワードを変更するよう設定されている場合は、PCなどで Active Directory にアクセスして、パスワードを変更してください。
021 034	IC カードの登録ができませんでした。 ユーザー ID/ パスワードの入力内容または Active Directory® のパスワード(有効期限、初回ログイン時の設定)を確認してください。 複合機の設定や状態を機械管理者に確認してください。	・ ID とパスワードを確認してから、入力し直してください。 ・ 複合機側で、外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。 ・ Active Directory でパスワードの有効期限が切れていないか確認してください。 ・ Active Directory で初回にパスワードを変更するよう設定されている場合は、PCなどで Active Directory にアクセスして、パスワードを変更してください。
050	IC カードを登録できませんでした。 複合機、Active Directory® の設定や状態を機械管理者に確認してください。	IC カード登録を利用するユーザーに、Active Directory サーバーの書き込み権限がありません。 ユーザー自身が自分の情報を変更できるように、読み取り権限、および書き込み権限を設定してください。
081 091	IC カードの登録ができませんでした。 複合機、ネットワーク、Active Directory® の設定や状態を機械管理者に確認してください。	・ 複合機側で、外部認証に使用する LDAP サーバーの情報が正しいかどうか確認してください。 ・ Active Directory サーバーの電源が入っていることを確認してください。 ・ Active Directory の設定を確認してください。 ・ ネットワークが接続されていることを確認してください。
110 202	IC カード登録に失敗しました。	最初から登録し直してください。
122	ユーザー ID が正しく入力されていません。 ユーザー ID は半角英数または記号で最小 1 文字、最大 32 文字です。 以下の記号は利用できません。 「"」, 「+」, 「;」, 「<」, 「>」, 「?」, 「[」, 「]」, 「\'」, 「{」, 「 」, 「}」	ユーザー ID を確認してから、入力し直してください。
201	本体登録ユーザーとの照合に失敗しました。	ID とパスワードを入力し直してください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
301	IC カード登録に失敗しました。	次のどれかの可能性があります。 ・パスワードが短すぎる、または長すぎる。 ・ユーザー名が半角 32 文字（全角 10 文字）を超えている。 ・メールアドレスが半角英数字と記号で 128 文字を超えている。 次の内容を確認したあと、最初から登録し直してください。 ・パスワードを4～12文字の範囲で指定する。 パスワードを指定しない場合は空白にする。 ・ユーザー名を、半角 32 文字（全角 10 文字）以内で指定する。 ・メールアドレスを、半角英数字と記号で 128 文字以内で指定する。
302 303 304	IC カード登録に失敗しました。	機械管理者にユーザー情報の削除を依頼し、再度登録してください。
307 308 309	システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。	機械を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。
401	機械管理者の ID とパスワードが正しくありません。 機械管理者に ID とパスワードの再設定を依頼してください。	機械管理者に初期設定を依頼してください。
404 500 600	システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。	機械を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。
702	このカードはすでに登録されています。	カードの管理者に、カードの確認を依頼してください。
704	複合機の情報取得に失敗しました。	最初から登録し直してください。
705	ログアウトできませんでした。	認証ボタンを押して、ログアウトしてください。
706	初期設定が完了していないため、本機能は使用できません。 管理者に初期設定を依頼してください。	機械管理者に初期設定を依頼してください。
707	システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。	機械を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。
709	システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。	機械を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。
710	認証設定が本体認証以外の場合は、本機能は使用できません。	機械管理者に認証設定の確認を依頼してください。
711	指定されたユーザー ID は登録できません。	ユーザー ID を変更してください。
801 802	IC カード登録に失敗しました。	弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
900 ～ 999	システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。	機械を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーエンジニアにお問い合わせください。
1002	既にログインされています。 ログアウトしてからやり直してください。	認証ボタンを押してログアウトしてから、操作し直してください。
-	ログインできませんでした。入力したユーザー ID およびパスワードを確認して、もう一度やり直してください。	入力内容を確認してから操作し直してください。
3060	エラーが発生しました。しばらくしてから、もう一度、やりなおしてください。	しばらく時間を置いてから、再度実行してください。
3061	ログアウトしてからやり直してください。	認証ボタンを押してログアウトしてから、操作し直してください。
3062	IC カード情報を取得できませんでした。	いったんログアウトし、カードをかざして認証してから、IC カード登録を起動してください。
3063	エラーが発生しました。 しばらくしてから、もう一度、やりなおしてください。	複合機でジョブを実行中、または割り込み中ではないことを確認してから、操作し直してください。
3064	ログインユーザーの情報取得に失敗しました。	機械管理者 ID でログインし直してから、IC カード登録を起動し直してください。
3065	エラーが発生しました。 しばらくしてから、もう一度、やりなおしてください。	しばらく時間を置いてから、再度実行してください。

6 注意 / 制限事項

本機能を利用するうえでの注意 / 制限事項について説明します。

- 次のユーザー ID は、使用しないでください。
 - 「 」 (半角スペース) だけのユーザー ID
 - 「"」、 「+」、 「;」、 「<」、 「>」、 「?」、 「[」、 「]」、 「`」、 「{」、 「|」、 「}」、 「:」、 「#」、 「(」、 「)」、 「¥」、 「,」、 「*」、 「/」、 「=」 の記号のうちどれかを含むユーザー ID
 - 「'」 で始まるユーザー ID
- 本体ユーザーのパスワードは、複合機の仕様に従います。Active Directory ユーザーは、ASCII コードの文字で 1 ～ 127 文字の範囲で設定できます。



補足

- ・ ApeosPort-VII/DocuCentre-VII シリーズからパスワード文字数上限が拡張されましたが、『サーバーレス認証連携キット (本体認証版)』利用時のパスワード入力範囲は、4 ～ 12 文字のままです。
- 本機能は、IC カード情報としてユーザーID とは異なるカード ID を使用しているユーザーだけが使用できます。
- Active Directory サーバーは、ApeosPort シリーズでだけ利用できます。対応していない機種では、Active Directory に関する設定は表示されません。
- 本機能と併用できないサービスや関連商品は次のとおりです。
 - Smart WelcomEyes Advance
 - Smart WelcomEyes Advance 2
 - 指静脈認証
 - 本体認証モード / 外部認証モード以外の運用を前提とする各種サービス
- 1 度登録したユーザーを、認証先を変えて再登録することはできません。
- 本機能の使用を中止する場合は、複合機で [共通設定] > [画面 / ボタンの設定] > [メニュー画面の機能配列] > [IC カード登録] を選択し、「未設定」に変更してください。

認証方式が「本体認証」の場合の注意 / 制限事項

- IC カード登録を操作中に、メニューボタンなどで設定画面を閉じたり、放置して自動リセットが動作したりした場合は、仮登録ユーザーが残ることがあります。その場合は、機械管理者が削除できます。操作パネル、またはデバイス設定ツールで、ユーザー名が「仮登録ユーザー」のユーザーを検索して削除してください。

仮登録ユーザーが認証したままの状態になっている場合は、認証ボタンを押すことで解除できます。



補足

- ・ 仮登録ユーザーとは、IC カード情報自動登録機能 (標準機能) を使用して、IC カード情報をユーザー ID として自動登録された状態のユーザーのことです。
- ・ 「仮登録ユーザー」で検索できない場合は、設定が変更されている可能性があります。仮登録ユーザーのユーザー名は、[仕様設定 / 登録] > [認証 / セキュリティ設定] > [認証の設定] > [認証情報の設定] の、IC カード情報を自動登録したときの初期値に設定されています。ここで設定されているユーザー名を検索して削除してください。
- 仮登録ユーザーでジョブを実行している間は、IC カードの登録、再登録をしないでください。
- Active Directory サーバーを利用する場合は、Active Directory サーバーに保存された認証情報が複合機本体に複製保存されます。

複合機本体からの情報漏えいを抑止するため、データセキュリティキット（オプション）の導入によるデータの暗号化を推奨します。

- 退職者の IC カードを再利用する場合は、次のユーザーにカードを渡す前に、機械管理者が該当カードのユーザー情報を本体から削除してください。
- 登録人数が 1,000 人まで達した状態では、IC カードの登録 / 再登録ができません。

認証方式が「外部認証」の場合の注意 / 制限事項

- 退職者の IC カードを再利用する場合は、次のユーザーにカードを渡す前に、Active Directory の管理者が該当カードのユーザー情報を、Active Directory から削除してください。
- 本機能の使用を中止する場合は、[外部認証時の IC カード登録] を「しない」に変更してください。
- 本機能の使用を開始したあとで認証方式を外部認証から本体認証に変更した場合、IC カードを登録しようとするとき認証方式が合わないことを示すメッセージが表示されます。メッセージが表示されたあと、操作し直してもログイン画面が表示されない場合は、機械管理者 ID で IC カード登録を起動して、初期設定をやり直してください。
- 次の場合、情報を登録済みの IC カードをかざしたときでも、[IC カード登録] 画面が表示されます。

- 認証に時間がかかる場合

- 認証に成功したあと、カードをかざしたままの状態でも認証を解除し、再度認証画面を表示した場合

このような場合、使用している IC カードの情報はすでに登録されているため、[IC カード登録] 画面で情報を登録しようとしてもエラーが発生します。登録操作はしないで [IC カード登録] 画面を閉じてください。

- 外部認証で IC カード登録を運用するときは、複合機のメニュー画面に IC カード登録のアイコンを表示しないように設定することを推奨します。

複合機で [共通設定] > [画面 / ボタンの設定] > [メニュー画面の機能配列] > [IC カード登録] を選択し、「未設定」に変更してください。

ICカード登録 取扱説明書

著作者 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
発行者 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

発行年月 2021年 9月 第1版

(帳票番号 : ME7692J1-9)